

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	介護計画書の作成に対して職員全員で関わっていない。ケアの内容を相談し実施に向けた取り組みをしていく。	モニタリングを職員全員で実施し、計画作成担当者と連携を図り、介護計画に反映する。	居室の担当割りをしているので、担当入居者のモニタリングを実施していく。ケアカンファレンスを実施し介護計画に活かしていく。	12ヶ月
2	33 (12)	入居者自身の高齢化と身体状況の変化に伴い、「重度化と終末期」の対応について、職員間での知識の統一が図れていない。看取りについての検討も必要だが、介護技術の統一を図るためにも知識を深めたい。	高齢に伴う心身の変化について、入居者それぞれの状態を確認し、ケアの方法や関わり方そのものを再検討する。	入居当時と現在の状況を比較し、対応方法を再検討する。終末期のケアについては、勉強会の中で学習していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。